

「令和4年度全国学力・学習状況調査」の結果分析と対策について

行方市立麻生中学校

今年4月に3年生対象に実施しました「令和4年度全国学力・学習状況調査」につきまして、本校の結果の分析と対策を以下のようにまとめましたのでお知らせいたします。

なお、本調査結果の分析をもとにして、さらに生徒の学力や生活習慣の向上を目指し、指導を進めていきます。

国語科

<分析>

- ・「話すこと・聞くこと」において、自分のスピーチを記録した動画を友達に見せ、友達から得た具体的な助言を生かして、スピーチの一部を呼びかけたり問いかけたりする表現に直すことができます。
- ・「言葉の特徴や使い方」において、事象や行為、心情を表す語句について理解することができます。
- ・「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名前を答え、同じ技法が使われているものを選択して答えることに課題があります。比喻の一種であることは理解していますが、「比喻（法）」または「直喩（法）」と答えるべきところを「擬人法」と答えた誤答が目立ちました。比喻法の分類上の特徴を正確に理解していないことが分かりました。
- ・「我が国の言語文化に関する事項」において、漢字の行書の読みやすい書き方や、漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方について理解できていますが、行書の特徴を理解することに課題があります。

<課題の改善に向けて>

- ・文学的文章や韻文の学習において、実際の文章を使って表現技法の復習を行い、比喻法についての定着を図ります。
- ・同じ文字を楷書で書いたものと行書で書いたものとを比較したり、点画の連続や省略、筆順の変化などの行書の特徴が、実際に行書で書いた文字のどの部分に表れているのかを確かめたりする学習活動を位置づけます。

数学科

<分析>

- ・「数と式」において、簡単な連立方程式を解くことができます。
- ・「データの活用」において、多数の観察や多数回の試行によって得られる確立の意味を理解しています。
- ・「図形」において、ある予想がいつでも成り立つかどうかを示すことについて、正しく述べたものを選ぶことに課題があります。
- ・「データの活用」において、箱ひげ図の箱が示す区間に含まれているデータの個数と散らばりの程度について、正しく述べたものを選ぶことに課題があります。

<課題の改善に向けて>

- ・平行四辺形であるための条件を再度復習し、知識の定着を図ります。
- ・同じ長さの辺や、同じ大きさの角に、印や記号を付けることで、図形の性質や関係を捉え、説明をの見過しをもつようにします。また、数学的な表現を用いて事柄が成り立つ理由を説明する場面を設けるとともに証明を振り返り、新たに分かる性質を見いだす活動を取り入れます。

理科

<分析>

- ・『『エネルギー』を柱とする領域』において、タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために、変える条件と変えない条件を適切に設定した実現操作の組み合わせを選択することができています。
- ・『『生命』を柱とする領域』において、節足動物の外部形態の観察結果と調べた内容を、生活場所や移動の仕方と関連付けて、体のつくりと働きを分析して解釈することができています。
- ・『『エネルギー』を柱とする領域』において、おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明することができています。
- ・『『地球』を柱とする領域』において、未知の節足動物と蟻の外部形態を比較して共通点と相違点を捉え、分類の視点や規準を基に分析して解釈できるかどうかをみることをできています。

<課題の改善に向けて>

- ・物体に力を働かせる実験を行い、一つの物体に二つの力が働いていることに気付くようにし、それらの力の大きさや向きを矢印で表して、つり合いの関係を説明する場面を設定します。
- ・小学校の学習内容から復習し、昆虫についての基礎を確認します。

生徒質問用紙

<分析>

- ・「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」と回答した生徒が多いです。
- ・「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と回答した生徒が多いです。
- ・「朝食の摂取」についての質問に課題があります。
- ・「1日当たりの携帯電話やスマートフォンでのSNSや動画視聴」についての質問に課題があります。

<課題の改善に向けて>

- ・今後は、生活時間の見直しを図り、「早寝」「早起き」「朝ごはん」の大切さについて、繰り返し指導していきます。
- ・携帯電話、スマートフォン、携帯ゲーム機など、インターネットの使い方に関する家庭でのルールづくりを呼びかけていきます。ご家庭でもSNS等の利用のルールについて、お子様と話し合ってくださいようお願いいたします。